

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム「氷上山」

作成日：

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	2	運営推進会議や納涼祭等の行事等で、地域との交流を図っている。しかし、地域における認知症ケアの拠点として役割を期待されているのがグループホームであり、当事業所としては現状、そういった点で機能している場面が少ない。	地域において認知症ケアの観点から、どういった取り組みが出来るのか検討し、実践に繋げる。	①運営推進会議等で家族や地域のニーズを把握する。 ②研修会への参加や他事業所の視察など、知識や技術を習得する機会を設ける。	12 か月
2	33	当事業所では、重度化や終末期ケアについて取り組まなければならないが、協力病院を含めた医療機関との連携が整備されていない。医師や看護師等の人材不足の状況もあり体制整備が難しい現状で、重度化や看取りケアへの対応が十分ではない。	重度化や看取りケアの指針を定めるとともに、協力病院を含めた医療機関との終末期ケアに向けた協力体制を整備していく。	①職員に対し、医療的知識の向上と終末期ケアについて研修会に参加させるなど、知識・技術の習得の機会を設ける。 ②医療機関と連携し、終末期における対応について予め相談する。 ③家族に対し、終末期の意向を確認しながら、当事業所でできること、できないことを理解していただき、家族のケアへの参加を促す。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月